



いのちの教育週間



草川小では、すべての教育活動を通して『自分や他の人のかけがえのない「いのち」を大切にする子どもの育成』を目指しています。7月には重点指導期間として、7月8日(月)～12日(金)の1週間を「いのちの教育週間」として位置づけ、各学年で「いのち」に関する授業を行いました。また、子どもたちが抱えている不安や悩みを、少しでも軽減することをねらいにし、「教育相談(全児童)」等も行いました。

1年生では、「ちくちく言葉とふわふわ言葉」という題材で言葉遣いに関する学習をしました。まずはじめに「ちくちく言葉」をなぜ言うてしまうのか、そして、言われたときの気持ちを考えていました。「いやな気持ち」「悲しい気持ち」等の意見が出て、周囲も同調していました。その後、「ふわふわ言葉」にはどんな言葉があるか、ふわふわ言葉を言われたときの気持ちを考えていました。その上で、そんな「ふわふわ言葉のあふれるクラスにしたい」と一人一人が考えることができていたようです。学校では、これからも自他のいのちを大切にすること

の前提として、自他の考えや意見を認めたり、尊重したりすることの授業を展開していきます。また、各取組を通して、子どもたちに伝えたことは次のことです。

- ① 不安やなやみがあることは自然なことです。
- ② 不安やなやみがあっても、様々な対処方法があります。
- ③ 困っている友人がいたら、優しい言動のとれる学級にしましょう。
- ④ 子供だけで解決できない問題は、信頼できる大人に相談しましょう。

そして、身近な人に相談できないときのために、右の窓口を紹介します。

保護者の皆さん、地域の皆さん、子どもたちが不安や悩みを抱えていると感じましたら、優しく耳を傾けてあげてください。

**身近な人に相談できない
いときの相談窓口**


宮崎県「いのちを大切に」する教育

24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310 

ふれあいコール
0985-38-7654
0985-31-5562

ネットいじめ目安箱
<http://meyasubako.miyazaki-c.ed.jp/>
子どもの人権110番
0120-007-110 

4年生 乙島体験

5日(金)に、4年生は乙島に行きました。本年度から町内の4年生を対象に乙島でシーカヤックをしたり、乙島の山の中をトレッキングした等の体験をすることになりました。

その中で、様々な体験を意欲的に一生懸命取り組む姿を多くのボランティアの方から褒めていただきました。ぜひ、ご家庭でもこの夏、乙島体験をしてみませんか。



8月

- 1 木 登校日
- 10日~18日 学校閉庁日
- 18 日 **第2回PTA奉仕作業**
- 26 月 2学期始業式、立番指導(~28日)
- 27 火 委員会活動、清掃班編成
- 29 木 清掃場所交替
- 30 金 運動会役員決定、地区集会・集団下校

※ 夏休み明けは、心や体の調子を崩しがちです。夏休み後半は、生活リズムを戻すことと安心して学校に行けるように計画的に学習を進めていくことをお願いします。